

科目名	情報処理演習	科目コード	11350
-----	--------	-------	-------

学科名・学年	機械工学科・3年
担当教員	佐々木 徹（機械工学科）
区分・単位数	必修・1単位
開講時期・時間数	前期，30時間【内訳：講義8，演習14，実験0，その他0】
教科書	結城浩，「改定第2版 C言語プログラミングレッスン 入門編」，ソフトバンク，1998年
補助教材	プリント
参考書	平林雅英，「新ANSI C言語辞典」，技術評論社

【A．科目の概要と関連性】

第2学年の「情報処理」に続いて、C言語のプログラミングを学習する。グループワーク形式でのレポート作成とプレゼンテーションを通して、単にプログラムを作成するだけではなく、他人の作成したプログラムを理解する能力（読解力）、他人にも理解できるようなプログラムを作成する能力（可読性）、プログラムの仕様・動作を文章にまとめ、プレゼンテーションなどを通して他人に説明する能力を養う。

【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(C)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
基礎 C プログラミングを習得する		c1,c2
可読性のあるプログラムの作成能力を習得する		c1,c2, e2
プログラムの読解力を習得する		c1,c2, e2
プレゼンテーション能力を習得する		b2

【C．履修上の注意】

第2学年で履修した情報処理の継続科目であるので、よく復習してから受講することが望ましい。

【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。50点以上を合格とする。

定期試験（0%）【内訳：前期中間0，前期末0】

その他の試験（0%）

レポート（90%）

その他（10%）【プレゼンテーション】

【E . 授業計画・内容】

前期

回	内容	備考
1	構造体 1	
2	構造体 2	
3	ファイル操作 1	
4	ファイル操作 2	
5	課題 1 提示	
6	課題 1 第 1 回締切	
7	課題 2 提示、課題 1 第 2 回締切	
8	課題 1 最終締切、課題 2 第 1 回締切	
9	プレゼンテーション 1、課題 3 提示、課題 2 第 2 回締切	
10	課題 2 最終締切、課題 3 第 1 回締切	
11	プレゼンテーション 2、課題 4 提示、課題 3 第 2 回締切	
12	課題 3 最終締切、課題 4 第 1 回締切	
13	プレゼンテーション 3、課題 4 第 2 回締切	
14	課題 4 最終締切	
15	プレゼンテーション 4	